

2018年度

第三者評価結果報告書

幼稚園名 岩見沢聖十字幼稚園

委員名 吉田重義

<評価基準>

- A よくできている B ほぼよくできている
 C あまりできていないので、一部検討を要する
 D まったくできていないので、改善を要する

総合評価（優れている点、独自に取り組んでいる点、改善すべき事項等）		評価
園の教育理念であるキリスト教の精神を大切にしながら、全職員が共通意識のもと、子ども一人ひとりに目を向け、より良い保育を目指して研修・交流を深め、教育課程の見直しを進めてきた。 また、昨年度に続き園内や園庭改造などの大きな活動があり、全職員と保護者が一つの目標に向かって協力して取り組むことができた。		A
評価領域ごとの特記事項		評価
1. 園の教育目標	キリスト教保育の教育理念・4つの教育目標を大切にした保育活動ができるように、日々の会議の中で教育課程を見直してきた。	A
2. 本年度に定めた重点的に取り組む目標や計画	教育課程の見直しと保育環境の整備と充実。教職員の資質・能力の向上のため研修・交流の場の設定に努め、園庭研究会にも取り組む。	A
3. 評価項目の達成及び取り組み状況	全ての項目に関わり、保育内容とめざす子ども像との関連を精査し幼児の発達にふさわしい生活が展開できるように努める。	A
4. 園長の経営姿勢に関して	子ども達の変容を目指し、園内・園庭の環境整備と保育内容の関連を図り、教育課程の編成・組織の協力体制づくりに努めている。	A
5. 教師の指導姿勢に関して	子ども一人ひとりの情報を共有し、全職員で全園児の保育に関わるという意識を持ち、保育方法の工夫・改善に取り組んでいる。	A
6. 日常の幼稚園での主な活動に関して	日常的な活動の中で、子ども達が自主的に活動したり、相談したり協力し合う姿を大切にし、支援しながら園児の理解を深めている。	A
7. 幼稚園の主な行事に関して	年間計画をもとにした一つ一つの行事や日々の活動を通して、園児の成長の様子に気づき、よりよい保育活動に生かそうと努めている。	A
8. 幼稚園と家族の連絡に関して	日常の送り迎え・家庭訪問・個人懇談・保育参観などを通して、子どもたちの様子の変化を伝え、保護者との信頼関係を築いている。	A
9. 園の情報公開に関して	週一回の「クラスだより」と「HP」のブログで保育の様子を、月数回園の方針や子どもの頑張りを「園長だより」でお知らせしている	A
10. 保護者の活動について	「地域の幼児教育センター」として、保護者とのロフトづくりや赤ちゃん広場が計画され、「サークル活動」も交流の場となっている。	A
11. 今後取り組むべき課題	9月に行われる「南空知支部大会」の会場園として、本園の教育課程と園内環境を通してのより良い保育内容について提言をするために教職員の共通理解を深める。また、園内環境整備を通して、毎日の安全点検を徹底し、実践的な防災訓練も継続したい。	A

*その他